

1 学科長より



教育心理学科生の皆さんへ

教育心理学科長 堤 幸一

来年度、一期生は最終学年へ進級ですね。卒研テーマや進路をしっかりと定め、地道な努力を続けてください。二期生はゼミ配当や教育実習のある3年生へ進級。2年間の自分を自己点検し、希望進路への準備を積み上げましょ

う。三期生はこの1年を振り返り、残り3年をどのように有意義に過ごすのか、じっくり考えましょう。

本学科もついに完成年度で、四期生が入学してきます。皆さんのつけた道筋が後輩たちを導きます。よき伝統を一緒に作っていきましょう。

堤先生のご紹介

研究や会議等で忙しい教育心理学科の学科長、堤先生。そんな堤先生のあまり知られていない趣味について、今回取材させていただきました。

趣味を多数お持ちの堤先生、特に好きなのは読書と機械作りだそうです。読書に関しては、仕事がなければずっと本を読んでいたほど、とのこと。ちなみに好きなジャンルは、SFと推理小説だそうです。機械作りが趣味ということもあって、パソコンにもとてもお詳しいです。

趣味が合う方はぜひ先生の研究室を訪ねてお話をうかがってみてはいかがでしょうか？

(取材 2年 尾崎杏奈)



2 第2回教育心理学科 新入生歓迎会 2013/5/11

2年生の有志が中心となって企画した第2回教育心理学科新入生歓迎会が開催されました。

午前中の運動会では、1・2年生がグループを組み、グループ対抗でドッジボールや借り物競走そして大縄跳びで汗を流しました。先生方も一部競技に参加し日頃の運動不足を解消しました。午後は場所を学生会館に移して、昼食会やビンゴゲームを楽しみながら、新入生と2年生が交流し親睦を深めました。



準備体操



障害物競走で二人三脚



ポーズ



昼食会

「楽しい1日を過ごせました!」(1年 膳棚 礼)

5月11日に教育心理学科の新入生歓迎会に参加しました。午前中は運動会、午後は昼食後ビンゴ大会をしました。運動会ではグループ対抗でドッジボール、障害物競走、大縄跳びをして、全員で楽しむことができたと思います。昼食会とビンゴ大会では、運動会では関わるることのできなかった先輩方ともお話もできよかったです。当日は初対面の先輩もたくさんいたので不安もありましたが、明るく楽しい先輩方に話しかけてもらい、とても楽しい1日を過ごせました。来年は、自分たちが先輩方のように新入生を迎えたいと思いました。



大縄飛び

「新歓を終えて」(2年 今村 咲子)

私は2年生実行委員として昨年とはまた違う形で楽しむことができました。苦労したこともあります。1日だけの歓迎会ですが、企画や準備にとっても長い時間が掛かりました。昨年も、ずいぶん前から計画されていたのかと思うと先輩方はさすがだなと思いました。新入生歓迎会当日には、大人数を動かして引っ張っていくのは大変でしたが、みんなの楽しそうな顔、終了後実行委員の疲れ切った顔を見て、実行委員として達成感を味わいました。また、このような会をぜひ企画、運営したいと思いました。



参加者全員でチーズ

3 第一期生が養護実習や特別支援学校教育実習に行きました

教員を目指している3年生(第一期生)が養護実習(4週間)と特別支援学校教育実習(2週間)に行ってきました。それぞれの実習では、大学の講義や演習での学修を生かし、児童生徒との関わりや保健指導・授業を実践しました。実習を通じて自分自身を見つめ直し、今後の学修への意欲を高めるとともに、教員を目指す決意を新たにしました。



朝食摂取についての保健指導を行いました



養護実習で三つのことを学びました

3年 瀧井 梓

私は、母校であるM中学校で養護実習をさせていただきました。実習で学んだことが大きく3つあります。まず1つ目に、自分の言動に責任を持つことです。実習生という立場であっても、生徒は一教員として私と接してくれました。そのため、自分の言葉や行動一つ一つに、しっかりと責任をもつ必要があると感じました。そして2つ目に、報告・連絡・相談を行うことです。実習中は知っていることより、知らないことの方がほとんどでした。困ったときは自分で解決しようとせず、養護教諭や他の教職員を頼り相談することが大切だと感じました。また、生徒を観察して、気づいたことや感じたことがあった場合には、担任などに報告し合い情報共有することが、生徒指導にあたり大切であることを実感しました。3つ目に経験は自信に繋がるということです。私は幸いなことに、実習期間中に保健指導を4回、全校集会でのミニ保健指導を2回経験させていただきました。回数を重ねるごとに、自分の伝えたいことがまとまり、最後には自信を持って生徒に伝えられるまでになりました。実習の中で得た、これらの学びを無駄にしないよう、今後の活動に活かしていきたいと思います。

特別支援学校教育実習でやりがいと手応えを感じました

3年 竹内大智

短い期間でしたが、やりがいや手ごたえを感じる事ができました。もっともっと続けたいと思うところで終わりを迎えてしまい、残念に思いました。

教育実習を行う中で一番難しさを感じたのは、生徒との距離の取り方です。生徒と打ち解け、気持ちを許しあった関わりができるようになることは、教育実習を円滑に進めていく上で大切なことです。一方で、教師としての立場を忘れずに生徒と関わることも重要だと感じました。事実、実習後半になると生徒たちとすっかり打ち解け、ふざけあう余裕もできましたが、時に度が過ぎたと感じることもありました。そんなときに、誠意をもってきちんと注意すると、こちらの真剣さが通じ、かえって生徒との距離が縮まったと感じたこともありました。

授業は、初めて教壇に立って生徒を前にしたのでとても緊張しました。実習担当の先生と一緒に生徒が楽しめる授業を作り、授業で行ったことが生徒の為にになっていることに教師としてのやりがいを感じました。

最後に、実習に行って一番感じたことは、実際に子どもと関わることのすばらしさです。講義では子どもと関わる機会はありません。教育実習に行き、実際に子どもと関わった2週間は、日々新しい発見があり、これまでの価値観を変える素晴らしい経験となりました。

最後に、実習の場と機会を提供して下さいました特別支援学校の皆さん、大変有り難うございました。心からお礼を申し上げます。



生徒に助けをもらいながら授業しました

4 新入生研修旅行 in 高知 2013/4/12~13

1年 宮本奈味

私たちは研修旅行で高知県に行きました。高知の歴史や自然に触れ、郷土料理を食べ、二日間という短い期間でしたが、高知県を満喫しました。旅館では夕食後、ペアクラスでのレクリエーションのとき、私たちのペアクラスはダンスをしました。練習をしていく中で、みんなが意見を出し合い、一致団結できました。この研修旅行を通じて、自然のありがたさや、みんなで協力する大切さを学びました。研修で学んだことをこれからの大学生活に生かしていきたいと思います。



みんなでアンパンチ



牧野植物園は春の花で溢れていました



レクリエーションではダンスやクイズなどで盛り上がりました



夕食はさわち風料理でした



研修タイムでは、お互いの素敵なところを交換しました



高知と言えば坂本龍馬! 桂浜にも行きました



5 旭川荘見学 2013/6/26

1年 錦見佳苗

今回、総合医療福祉施設である旭川荘の見学を通して、たくさんの方のことを学びました。

まず知的障害者を対象とした障害者支援施設である愛育寮を回っていると、自分が今まで知らなかった障害を持った方の暮らしに触れることができました。施設での医療的な処置やその生活などの知識がなかったため、大変印象に残りました。

職員の方の話聞いた中で、「障害は一つの個性」というのが印象に残っています。私は障害を持った方に対して、普通の人とは違う目をどうしても向けてしまっていました。しかし、みんな同じ人間であることを忘れず、個性である障害をきちんと認識し、尊重して、その人にあった対応をとることが必要なのだと感じました。

いろんな障害をもっている方に適した支援を行うことは、大変なことだと思います。しかし職員の方は、命をつなぐことに対して支援することがやりがいだと考えて、利用者さんひとりひ



りと向き合っていて素敵だと感じました。これからたくさんの方と触れ合っていくなかで、接するときには相手の気持ちを尊重すること、尊敬の気持ちを忘れないようにしようと思いました。今回の経験を生かして、今後、人との関わり方や、人の暮らしのお手伝いについて意識して考え、学んでいきたいと思ひます。



6 なでしこ祭での学科企画イベント 2013/10/26~27

「キッズワンダーランド」は、今年で2回目の企画です。昨年は森をイメージしたダンボールハウスだったので、昨年を参考にしつつ、また新たな作品を作りました。今年も大盛況で、1日だけの活動でしたが、親子総勢200名以上の方が遊びに来てくださいました。20名近くのスタッフで力を合わせて作業してきた甲斐がありました。

就心会(就実大学教育心理学会)では、今年初の企画として「ライブ&ギャラリー ハートカフェ」を2日間オープンしました。就心会系の1・2年生12名が中心となって準備をしました。その名のとおり、来ていただいた方がゆっくりできるような空間を作り、学科行事の写真、学科報バックナンバー、個人・グループの作品などの展示、楽器演奏やダンス等のライブ発表を行いました。教育心理学科らしいカフェになりました。

キッズワンダーランドを企画して

2年 坂本侑子

私は今回初めてキッズワンダーランドの活動に参加しました。今年のキッズワンダーランドは海がテーマで2年生は主に段ボールハウス、1年生は輪投げ、魚釣りなど遊びのコーナーを担当しました。準備段階では子どもたちの好奇心をかきたて、わくわくするような空間づくりをみんなで話し合って決めました。当日は元気に楽しく遊ぶ子どもたちで賑わい嬉しかったです。私も一緒に遊びながら、実際の子どもの姿を通して接し方、声掛けのタイミングなど、学ぶ事が多く勉強になりました。来年も子どもたちが楽しめて仲良く遊べるようなキッズワンダーランドを学科全体でつくってきたいと思います。





ハートカフェを企画して

2年 船引義子

今回、初めての試みということで参加させていただいた就心会企画のハートカフェ。当日は、1時間という短い時間の中で、教育心理学科の仲間や先生方、地域の方、一般の方、たくさんの方に来ていただき、いろいろなお話を聞いて勉強もさせていただきました。また、来ていただいた方が、カフェでの癒しの時間を過ごして笑顔で帰っていく姿に、とても元気をもらいました。来年もこのカフェを大学祭で見たいです。



7 授業紹介

臨床心理学特講

山田美穂 講師

「臨床心理学特講」を、担当の山田美穂先生と受講生に取材しました。

授業内容は、箱庭療法の体験でした。山田先生によると、箱庭療法とは心理療法の一種で、砂箱の中にミニチュアを置いていく手法。砂遊びをしながら人形などのミニチュアを配置することで、言葉にならない思いを自由に表現することが、自分自身への気づきを促し心の解放や成長につながる、という幼児から大人まで適用できる心理療法だそうです。



箱庭療法の体験



授業では、受講生が実際に人形やおもちゃを使って、思い描いたイメージを表現するよう並べていきます。そしてその後、見守っていた他の受講生とその箱庭について感じたことを話し合います。この授業に対する受講生の感想は「最初はイメージが浮かんでこなかったが、並べていくうちにイメージができ、満足できる作品になった」「他の人の作品を見て、自分のイメージが他の人と違うことを発見した」とのことです。面白そうな充実した授業内容でした。(取材 2年 尾崎杏奈)

8 教育心理学科キャリア講演会 2013/12/18

2年 横山寛恵



今回の教育心理学科キャリア講演会は、岡山県教育庁からお二人の先生をお招きし、養護教諭の職務と教員採用候補者選考試験についてのお話をお聞きしました。講師を務めて下さったのは保健体育課の末廣真由美先生と、教職員課の和氣史弥先生です。

末廣先生は、養護教諭の職務内容、役割、資質や能力について詳しく教えてくださいました。養護教諭として働く上では法律をきちんと理解し、いつも意識しながら仕事をするのが大切だとよくわかりました。また、お話の中で先生の勤務経験の中でのエピソードを紹介しながら説明してくださいましたので、十分身近でよくわかるお話でした。養護教諭になりたいと思う学生にとって大変役立つお話でした。

和氣先生は、岡山県・岡山市の求める教員像と教員採用候補者選考試験について詳しく説明してくださいました。求められる教員像は、どこの県でも共通しており、専門的知識や技能に加えて、総合的人間力、責任感、探究力、学び続けるこ

とが重要だとのお話でした。教員としてだけでなく、社会人として大切なお話だと感じました。

私たちは、まだ就職や採用試験に関して知らないことだらけです。今回教育心理学科キャリア講演会で学んだことを念頭に置きながら、今後の学生生活を送りたいと思いました。



先生ご自身の経験の中から養護教諭の仕事のすばらしさについてお話してくださいました。(末廣先生)



岡山県が求める教員像についていないにお話してくださいました。(和氣先生)

10 ゼミ紹介

郷木ゼミの紹介

郷木義子先生のゼミにお邪魔して、インタビューをしました。



養護教諭の救急処置について調べています

出生前診断について調べています

養護教諭の一次救命の理解度について調べています

いじめについて調べています

慢性疾患のある子どもと養護教諭との関わりについて調べています

児童生徒の健康問題と養護教諭の役割について調べています

Q1.ゼミの皆さんの研究内容について教えてください。

A1.ゼミ生の研究テーマは養護教諭に関するものを選んでいく人が多いですが、いじめや出生前診断など幅広い分野の研究をしている人もいます。

Q2.ゼミの雰囲気について教えてください。

A2.郷木先生の、ゆるく元気で明るい雰囲気そのものがゼミの雰囲気です。ゼミでは、それぞれの考えを何でも言い合いながら楽しく学びを進めています。

Q3.郷木先生はどんな先生ですか。

A3.郷木先生は、いつも元気で明るくおもしろい先生です。先生のイメージをひとことで表すと、おおらか、笑顔が素敵、猪突猛進などいろいろあります。

Q4.最後に、郷木先生から一言お願いします。

A4.まだテーマが十分に煮詰まっていませんが、自分のテーマを一つずつ決めて

9 研究紹介

鈴木 薫 准教授

鈴木先生は、とても明るく、学生思いで優しく時に厳しい、笑顔の素敵な先生です。そんな鈴木先生の研究テーマは、「養護教諭と学校組織」についてです。

養護教諭は、学校組織において日々のコミュニケーションを大切にしながら、子どもの健康問題について高い意識を持って活動しています。養護教諭の仕事内容は多岐にわたり、その量も多いそうです。しかし、その仕事内容はあまり知られることがないため、養護教諭が経験したことをどのように周りに伝えていくべきなのかについて研究されています。また、「養護教諭がいいと学校もよくなる」という先生の考えから、養護教諭を学校の支援組織に位置づけられるようにと活動されています。

今回のインタビューでは、30年間養護教諭を経験された鈴木先生ならではのお話を多くしていただきました。その30年間の経験と現在の研究成果を私たちも積極的に学び、今後役立てていきたいです。



(取材 2年 森上リサ 1年 藤原歩美)

いく中で、何か一つ自分の中で新たな発見をして、卒業研究がすばらしいものになることに繋がっていけばいいと思っています。今後とも、今の調子でがんばってほしいと思っています。幸いとてもいいメンバーに恵まれたので、私も幸せだなと思っています。

取材した感想

ひとりひとりが自分の興味のあることについて学ぼうとしている姿勢がとても素敵でした。私は2年生なので、来年度のゼミに向けてよい刺激になりました。ありがとうございました。(瀬尾)

今回のインタビューで、楽しそうなゼミの雰囲気に触れ、お話を聞くことができました。ありがとうございました。(膳棚)

(取材 2年 瀬尾沙也香 1年 膳棚 礼)

山田ゼミの紹介

山田美穂先生の3年ゼミは、養護教諭免許取得希望者がほとんどです。しかし、ゼミ生の卒論のテーマや視点が違うので、ゼミでは貴重な意見をもらっています。面白い人が多いので、毎回楽しく、良い時間をゼミで過ごしています。



3年 中井浩子

岡田ゼミの紹介

岡田信吾先生の3年ゼミは、ゆるい雰囲気の中、コツコツと頑張っています。ゼミ中はお菓子とお茶が欠かせません！それぞれの研究テーマに沿って話し合うゼミの時間は充実しています。これからも、みんなで楽しみながら頑張ります。



3年 小野舞子

11

就実大学教育心理学会(就心会)講演会 2013/8/7

2年 土師あずさ



今回の講演会では、香川県立高松西高等学校養護教諭の柳谷貴子先生にお話しいただきました。その中で、私は3つのことが印象に残りました。

1つ目は、養護教諭として様々な仕事をしていることです。生徒の皆が入りやすい保健室運営はもちろん、企画運営、特別支援教育のコーディネーターなども兼任されていました。養護教諭として働くためには、必要とされる多くの知識をもっていることに加えて、周りの職員との連携を大切にすることが重要であると感じました。

2つ目に印象に残ったことは、保健指導を充実させて実

施していることです。柳谷先生は、性教育の授業を3時間担当されていますが、その授業の中で生徒たちの誤った性の知識を正し、生徒の印象に残る内容となるような工夫をされていました。生徒の実態把握や生徒への声かけ、教材の工夫など丁寧にされている姿が非常に勉強になりました。

最後に印象に残ったことは、地域の専門職の方々と連携しながら、学校保健の企画をしていることです。生徒の興味や関心に合わせ、健康相談ができる機会を提供されていました。地域の他の専門職の方々と教員がともに連携することで、健康相談も色々なことができるのだと思いました。

この講演会の柳谷先生のお話は、私自身が将来人と関わり、学び合う上でとても参考になるものでした。今後もこのお話をから得たことを活かして学生生活を送りたいと思います。



編集後記

学科設置から3年がたち、教育実習をはじめとして様々な場面で教育心理学科生の皆さんの活躍が目立つようになってきました。学科報tea timeも、昨年からは、就心会学生委員が中心となって記事作成をしてきました。今回もインタビュー、記事作成、写真撮影など紙面の多くを学生が担当しました。学生の活躍の様子がしっかりと伝わったと思っています。(信)

平成25年度 ☕ 教育心理学科 行事報告

4月1日	入学式	8月7日	就実大学教育心理学会(就心会)講演会
4月12~13日	研修旅行	8月25日	オープンキャンパス
5月11日	新入生歓迎会	10月7日~21日	特別支援学校教育実習(2期)
5月18日	学力向上模試	10月26日~27日	なでしこ祭 学科企画イベント
5月~7月	養護実習、特別支援学校教育実習(1期)	11月20日	特別支援学校教育実習報告会(2期)
6月23日	オープンキャンパス	12月18日	教育心理学科キャリア講演会
7月19日	養護実習報告会	2月8日	球技大会
7月20~21日	オープンキャンパス	2月~3月	看護学臨床実習
7月26日	特別支援学校教育実習報告会(1期)		
8月6日	球技大会		